

# 外国語一貫教育フォーラム 2011

## 学習記録・評価から考える一貫教育と新課程の外国語

慶應義塾における外国語教育一貫性の向上を図り、同時に学校・学部間の横の連携を強化するために、当センターでは2006年から文部科学省学術フロンティア推進事業「行動中心複言語学習プロジェクト」(AOP プロジェクト)の一環として、シンポジウムを4回にわたり開催しました。つながり伝わる外国語学習のあり方、目標設定や習熟度に応じた外国語学習などの問題を議論する中、学校・学部の枠を越えた問題意識や展望が共有され、毎回、様々な論点が浮かびあがっております。そのなかでも、指導効果や学習意欲に関連する記録と評価というものが今日的課題として注目を浴びるようになりました。各一貫校での新課程を迎えるにあたり、学力や学習過程をどのように記録し評価するかを議論する必要があります。

そこで一貫教育プロジェクトでは「学習記録・評価から考える一貫教育と新課程の外国語」と題してフォーラムを開催いたします。本年3月に終了したAOPプロジェクトのあとを受け、今回は、言語ポートフォリオ実践報告と全体会(各校からの報告)そして分科会(テーマごとの討論)の2部構成として、塾内の外国語担当教員、特に中高の第2外国語の非常勤講師の方も含めた交流を目指したいと思います。ご多用とは存じますが、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

慶應義塾大学外国語教育研究センター所長 境一三

期日： 2011年11月5日(土) 15:30~18:00

場所： 日吉キャンパス 高等学校 第3会議室

主催： 大学外国語教育研究センター

対象： 慶應義塾(小中高大)の教職員

### プログラム

15:30 開場

16:00 総合司会	宮崎啓	外国語教育研究センター副所長
挨拶	境一三	外国語教育研究センター所長
会場校挨拶	大谷弘道	慶應義塾高等学校長

16:20 第1部

1.言語ポートフォリオ	跡部智	前外国語教育研究センター副所長
2.全体会(各校からの報告)		
中嶋雅巳(普通部)		足立文治(志木高)
ティム・ハルマ(湘南藤沢中高)		石田りよ(女子高)
赤松衡樹(高等学校)		伊藤扇(幼稚舎)

17:00 第2部

分科会(テーマごとの討論)

英語、独語、仏語、中国語、その他第2外国語における一貫教育問題議論

18:00 情報懇談会(懇親会) 高等学校食堂

\*懇親会の用意がございますので、ご参加くださる場合は、11月3日(木)までに [kei@hs.keio.ac.jp](mailto:kei@hs.keio.ac.jp) (宮崎)までご連絡ください。よろしくお願い致します。